



しが旅のススメ



多賀町にあります「多賀大社」。ここでは、毎年8月3～5日に「万灯祭」が開催されます。この祭りは、よみの国を主宰する伊邪那美大神に相靈守護への感謝の祈りをささげる伝統行事です。氏子や全国の崇敬者から寄せられる献灯の数は毎年1万灯を越えます。

初日3日の夕刻には、多

賀の大神が降臨されたと伝わる杉坂山の御神木のもとで御神火祭（火入れ神事）

が行われ、古式にのっとり淨火が運び出されます。その火は、「多賀観光大使さ

を経て多賀大社まで運ばれ

■ 多賀大社の万灯祭（多賀町）

1万超す献灯 境内照らす



上 幻想的な光景が広がる万灯祭
下 迫力ある演舞を披露する近江猿楽多賀座（いずれも多賀町多賀の多賀大社で）



これまでの「しが旅のススメ」は こちらから

【開催日時】8月3～5日。点灯時間は午後7時から9時半。
【アクセス情報】多賀大社へは近江鉄道多賀大社前駅から徒歩10分。車は名神高速道路彦根インターチェンジ（IC）から10分、湖東三山スマートICから15分、多賀スマートIC下りから5分。問 多賀観光協会 0749（48）1553

ます。境内では1万灯を超えるちょうどちんが、一斉に明かりとともに、幻想的な光景が広がります。この風景は、滋賀の夏の風物詩として広く知られています。翌4日は、多賀大社前駅から多賀大社までの絵馬通りにて、「ささゆりむすめ」を先頭に、多賀町内の企業、各種団体、町職員などによる総おどりが開催されます。境内では「ささゆりむすめ」の2人の手により、ふもとの調宮神社を経て多賀大社まで運ばれます。最終日の5日には近江猿楽多賀座による迫力ある演舞が披露されます。

万灯祭期間中は、交通規制が敷かれますので、ご理解と協力をお願いいたします。（多賀観光協会・宮野由紀）